

第11回 JCA ユースクワイア 指揮者変更のお知らせ

この度、日本政府による「オミクロン株に対する水際措置の強化」が発表され、外国人の新規入国が停止となりました。それに伴い、全日本合唱連盟では、2022年3月22日(火)～26日(土)「第11回 JCA ユースクワイア」の指揮者 **Ēriks Ešvalds 氏** (エリクス・エシェンヴァルズ/ラトビア) の招聘が不可能となりましたことをご知らせいたします。新たに、**松原千振氏**が指揮者を務めます。つきましては下記の通り、プログラムを変更する予定です。

お客様におかれましては、残念なお知らせとなってしまい誠に申し訳ございませんが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の現状をご賢察のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

●松原千振氏プロフィール

1951年長野県生まれ。国立音楽大学卒。渡欧。シベリウスアカデミーに学び、マスタークラスを修了。エーリク・エーリクソン、ダン・ウーロフ・ステーンランドに師事。1978年からフィンランドを中心に北欧及びバルト諸国で活動。ヘルシンキ大学男声合唱団の第二指揮者として、多くの初演を手がけ、1985年からフィンランド放送室内合唱団の指揮者としてルネサンス時代の作品の指揮にあたる。また1987年春に、フィンランドで発見された膨大な曲数にのぼる中世の単旋聖歌について、その解説を含む復元作業をフィンランド放送協会から委嘱され、その整備のかたわら蘇演にも当たっている。なお、このために同放送協会は12人の古楽合唱団(セートゥス・ノステル)を編成し提供している。1988年から、欧米のプロ合唱団の客演指揮者を常時、務めている。1995年東京混声合唱団第150回定期演奏会に初登場。1997年東京混声合唱団常任指揮者に就任。2013年から同合唱団正指揮者に就任。2003年神戸市文化奨励賞受賞。2017年10月より神戸市混声合唱団音楽監督。

●プログラム (予定)

Alta trinita beata (三位一体の神は)	arr. Anders Öhrwall (1932-2012)
O Salutaris Hostia (救いのいけにえ)	Ēriks Ešvalds (1977-)
Ave verum corpus (めでたし真の御体)	Imant Raminsh(1943-)
Rivers of Light (光の流れ)	Ēriks Ešvalds (1977-)
Northern Lights (北極光)	Ēriks Ešvalds(1977-)
混声合唱のための『おらしょ』から	千原英喜(1957-)
In memoriam (墓碑銘)	Pēteris Plakidis (1947-2017)
Ik rītiņu sīkas rikšas (毎朝、馬を駆りて)	Selga Mence (1953-)
Pūt, vējiņi (風よそよげ)	Latvian folksong arr. Imants Ramins (1943-)

●お問い合わせ 全日本合唱連盟 Tel.03-5540-7813 youthchoir@jcanet.or.jp

<https://jcanet.or.jp/event/jca-youth/JCAyouth-index.htm>